

■取組み事例【省エネルギー・省資源部門】

＜節電に関する取組み＞	
・	電力使用量の対前年比較での削減目標を設定。具体施策としてノー残業デーや在宅勤務を行い削減目標を達成。
・	空調を一元管理の運用とし、消費電力が高まる冷暖房の混在運転や、温度、運転モードの頻繁な変更を防止した。また、運転時間をスケジュール管理することで必要最低限の稼働とした。
・	退館時チェックリストを出口ドアに掲示し、指差し呼称にてエアコン、蛍光灯、事務機等の消し忘れを防止
・	PC使用時に長時間離席の際自動でPC本体の電源OFF、PCディスプレイの輝度低減の実施、コピー機・複合機の節電モード活用
・	冷暖房を適温（夏季：28℃、冬季：20℃）に調整し、室温に応じた服装で執務するよう周知
・	照明の明るさを500ルクス以下に調整するよう周知
・	空調フィルターの定期清掃実施
・	事務室においては空調効率を高めるため、ブラインドの下降によるガラス面の外気との遮蔽対策を講じている
＜ワークスタイルによる取組み＞	
・	週に1回以上ノー残業デー
・	2アップ3ダウン運動（階段利用）の呼び掛け
・	テレワーク及びフリーアドレス化の推進
・	軽装、カジュアル服装の奨励、ドレスコードの緩和、クールビズ、ウォームビズの推進等を実施
＜廃棄物・燃料等の削減＞	
・	ペーパーレス会議、WEB会議の開催を推進（別ビル・自宅からも会議への参加が可能となり、公共交通機関・車の使用機会も減少）
・	部門・担当毎の社員1人あたりの紙使用量を社内HPで見える化し、利用状況の確認と対策が打てるような環境を整備
・	自動プリントアウトを止め、職員が所持するICカードを複合機に読み込ませ、プリントアウト前に確認を行うことを必須とし、誤印刷や重複印刷を防止
・	フロア内にウォーターサーバーを設置し、マイボトル等の積極利用を推進
・	社用車のリース期間終了にあわせ、順次ハイブリッドカー・エコカーへの切替えを実施
・	リサイクルが可能な使い捨てコンタクトレンズの空ケースを回収し、社内外へ発信
・	使用しなくなった文具等を回収して再利用（使用済みの封筒は社内でやり取りをするための封筒として利用）
＜再生可能エネルギー＞	
・	再生可能エネルギー100%導入ビルに入居
・	追加性があると言われるRE100対応の再エネ電力メニューを採用

・ 環境価値のついた電力メニューを採用し実質再エネ化し、ガス使用についてもカーボンニュートラル都市ガスに切り替え
<社内外への情報提供>
・ 毎年、サステナビリティレポートにて紙使用量および自社の温室効果ガス排出量を開示
・ ペーパーレスの取組みとして、印刷量の人別、部門別データの月ごとの推移を公開し社内ポータル上で誰でも見えるようにして、啓発活動に努めている
<その他の取組み>
・ 環境配慮契約法に基づき、温室効果ガス等による環境負荷についても考慮した契約の推進（電力、自動車、産業廃棄物等）
・ Science Based Targetsに沿ってCO2排出量を削減
・ 省エネコンサルティングの診断を受診し、空調設備の整備や照明器具のLED化等の提案を受けて実行中